

海の自然生態館の令和4年度管理状況

様式 1

施設所管課	観光戦略推進部観光企画課
施設管理者	(一財)石川県県民ふれあい公社
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日
中期経営目標 (R4～R8)	① 利用者数を5年間で3%増加させます。 ② 利用者アンケートによる満足度は引き続き95%以上を維持します。

1 中期経営目標達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組

(1) 実績

項 目	実施内容
① サービス向上・利用促進	企画事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 水族館年間行事予定に沿って一部企画事業を実施 ・ 「ペイントアクアリウム」を開催 ・ 下記開館40周年記念イベントの実施 <ul style="list-style-type: none"> (1) 通年イベント <ul style="list-style-type: none"> ・ 写真・動画コンテスト with twitter & Facebook ・ お魚謎解きクイズラリー ・ イルカ・カメのエサやり体験 ・ ペイントアクアリウム40周年記念バージョン (2) 期間限定イベント <ul style="list-style-type: none"> ・ 40周年の歴史を振り返る写真展 ・ 特別版 イルカ・アシカショー ・ 夜の水族館 ・ 開館記念大抽選会 (7月17日) ・ 屋台村 (7月17日) ・ さかなクンスペシャルトークショー (7月18日) ・ 漁師鍋振る舞い (能登鹿北商工会協力) ・ 絵画展「夢の水族館～こんな水族館があったらいいな～」 施設の使用受付、案内等の接遇 <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員に対する接客マナーの徹底。 ・ 迅速、確実な受付事務の推進。 その他 <ul style="list-style-type: none"> ・ 気持ち良く過ごしていただけるよう、また、再来いただけるよう、お客様とのコミュニケーションを大切に業務に当たった。
② 広報活動	広報、PRの実施 水族館と合わせ、主に夏休みに新聞や雑誌広告等による広報を行った。

(2) 令和5年度における取組内容の見直し等

	実施内容
※令和5年度に実施する取組のうち、新規や拡充、見直し（実施方法の工夫・改善等）に該当するものを記載してください	

2 中期経営目標の進捗状況

測定指標	H29～R1 年度 (基準値)	R2年度	R3年度	R4年度	前年度比	基準値比	R8年度 (目標値)
(1) 利用者数 (人)	440,417人	280,424人	232,581人	444,361人	191.1%	100.9%	453,600人
(2) 貸館稼働率(%)					.0%	.0%	
(3) 利用者アンケート における満足度							
利用者サービス(%)	93.9	93.7	94.8	92.2	-2.60%	-1.70%	95.0
施設の維持管理(%)	93.7	92.8	98.3	94.1	-4.20%	.40%	

※基準値は中期経営目標における基準値

<利用者数、貸館稼働率など利用指標に係る増減理由>

指 標	対前年度増減理由	対基準値増減理由
利用者数	新型コロナウイルスの影響による 休館期間がなかったことや、開館 40周年記念の様々な行事を行った ため	同左
貸館稼働率	該当なし	該当なし

<利用者アンケート結果（令和4年4月～令和5年3月実施 有効回答数102件）>

項 目	回 答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス(%)	71.6	20.6	3.9	3.9
施設の維持管理(%)	74.5	19.6	3.9	2.0

3 施設等の維持管理

項目	実施内容
(1) 清掃	良好な環境及び美観の維持に心がけ、日常清掃を実施。
(2) 設備保守点検	施設の安全かつ良好な状態を維持する為、日常点検実施。
(3) 植栽維持管理	植栽については該当がない。
(4) 警備	開館時間内については、施設内を適宜巡回し、夜間については、機械警備により異常発生時に速やかに対応できる体制を整えている。
(5) 小規模修繕	老朽化設備修繕を行っている。

4 管理運営体制

項目	実施内容
(1) 緊急時の対応・安全管理などの危機管理	のとじま臨海公園消防防災計画等による消防訓練の実施や、事故発生等による緊急時対応についての職員教育を実施
(2) 個人情報の管理状況	個人情報の漏洩に注意し厳重に管理

5 収支状況

(1) 使用許可等の状況

(単位：件)

項目	許可件数	不許可件数	不許可理由
該当なし			
合計	0	0	

(2) 使用料の収入実績（利用料金の収入及び減免の状況）

(単位：千円)

項目	収入額	減免額	減免理由
入場料	98,945	3,616	身体障害者手帳等保有者 大人9,289人・小人1,200人 プレミアムパスポート提示者 小人 6,831人
合計	98,945	3,616	

(3) 収支決算

(単位：千円)

収 入		支 出	
※管理者においてはのとじま水族館と併せた経理をおこなっており、館の一区画である海の自然生態館のみに係る収支決算を示すことができない			
合 計 ①	0	合 計 ②	0
収支差額 ①-②	0		

6 利用者からの意見、苦情、要望

年 月	内 容	対 応
令和4年4月 ～令和5年3月	水槽が曇っていた	こまめな清掃を実施し、良好な展示環境の維持に努める。
	・カワウソをもっと見たい ・アザラシやカワウソがあまり来ないのが残念	展示の仕方を工夫し、色々な姿を近くで見せられるよう努める。

7 事故、故障等

年 月	内 容	対 応
令和3年10月～	バックヤードの大型シャッターが、腐食や劣化により開閉不可となっている。	生き物や資材の搬入出等に支障が生じており、早急に修繕の必要あり

8 その他報告事項など

--

9 評価結果

評価項目	評価	所見（工夫・改善点）
(1) 中期経営目標の達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組	A	コロナ禍からの回復や開館40周年記念イベントなどの工夫を行った結果、来場者数が前年の2倍近くまで増加した
(2) 施設等の維持管理	B	適切に施設の維持管理を行っており、利用者アンケートでの満足度も高い
(3) 管理運営体制	B	適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっている
総合評価	A	

○ 評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○ 総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

10 助言・指摘事項